

小学社会 社会問題の  
正しい解き方ドリル 4年  
おかわり問題 解答解説

① 日本の都道府県、地図の見方、  
土地の様子

- 1 (1) 北海道…㉗ 岐阜県…㉙  
(2) ㉘, ㉚(順不同)  
(3) (○) 実際のきより ( ) 実際の高さ

ポイント

(2) ㉘は千葉県, ㉚は神奈川県で、関東地方にふくまれます。㉙は福島県で東北地方に、㉚は新潟県で中部地方にふくまれます。

- 2 (×) 県の北部には、市街地が集まっている。  
(×) 県の南西部では、畑作がさかんである。  
(○) 川の周辺には、田が多くある。  
(○) 淡路島では、米や果物のさいばいがさかんである。  
(×) 大阪湾に面する地いきでは、畑作がさかんである。

② くらしと水、くらしと電気・ガス、  
くらしとごみ

- 1 (1) (○) 川の水を取り入れて水をきれいにするしせつである。  
(×) よごれた水をきれいにして、川に流すしせつである。  
(○) 水質をけんさしている。

- (2) ダム

ポイント

(1) よごれた水をきれいにするのは、下水しより場[水再生センター]です。

- 2 (×) 電気は送電線で、家庭や工場でするように調整される。  
(○) ねん料となる天然ガスは、タンカーで外国から運ばれてくる。  
(○) ガスもれに気づけるように、においがつけられている。

ポイント

電気が家庭や工場でするように調整しているのは、変電所です。

- 3 ①…㉑ ②…㉒

③ 自然災害が起きたら

- 1 (1) ①…㉗ ②…㉘  
(2) ㉙, ㉚(順不同)

ポイント

(2) ハザードマップは、ひ害が想定される区いきやひなん場所などといった防災関係のしせつなどをしめた地図です。自然災害によるひ害をへらすためや防災対さくで使用します。

- 2 (3) 家族でひなん場所や、ひなん場所までのけい路をたしかめる。  
(2) 地いきの人々が集まって、ひなん訓練を行う。  
(1) 県がていぼうの整備を計画的に行う。  
(1) 国や県、市などが防災計画を定める。  
(2) 地いきの人々が防災びちく倉庫の点検を行う。  
(3) 家に、非常持ち出し用の水や食料品などをびちくしておく。

ポイント

公助とは国や都道府県、市区町村がくらしを守るために行う取り組み、共助とは地いきや近所の人々と助け合っで行う取り組み、自助とは自分や家族を守るための取り組みです。

④ 伝統・文化と先人たち、  
特色のある地いき

- 1 ①…㉓ ②…㉔

ポイント

地いきに受けつがれてきた祭りの多くはもともとは作物のほう作をいのったり、ほう漁をいわって海に感しゃしたりするためなどに行われています。祭りによって、人々の結びつきが強まります。

- 2 ①…㉗ ②…㉘

- 3 (1) 伝統的な産業  
(2) 友好都市[姉妹都市]

ポイント

(2) 外国の都市と友好都市や姉妹都市を結び、おたがいの文化を知るなどの交流を深めています。